

よみがえる文化財

美術品修復の現場から

22



吉備国際大学教授
鈴木 英治氏

なじまないものがありま
す。私は自分の仕事を紹
介するときは(記録)と
は人間が書き記したも
資料の保存」という、あ
まり耳慣れない言葉を
使っています。はじめ
にその「資料保存」に
ついてお話ししたいと思
います。

「資料」とは一般に「研
究・判断の基礎にする材
料すなわちデータ、記録
とは人間が書き記したも
の」という意味です。つ
まり、何かの物質(多く
の場合紙)の上に、一
般には文字によって、場
合によっては記号や図像
により記録された資料を
指します。

資料保存です。個々の
資料の価値は必ずしも金
銭的な価値とイコールで
なく、また万人が認めた

けではありませんが、紙
を素材にしたものとして
の保存・修復の基礎技術
は共通しています。その
上で保存のためのさまざ
まな技術の中から、個々
の資料に最適なものを選
び出すことが資料保存の
中心課題になります。技



【戦時資料】太平洋戦争中、南方に派遣された兵士の手紙や、陸軍から配布された資料。他に召集令状や大陸からの引き揚げる者の資料などが含まれていた

冒頭から表題に反する
ことを言ってしまうと、
「文化財」あるいは「美
術品」という言葉は私の
仕事の領域にはいささか

資料保存は独自の価値で

◆共通点は「紙」

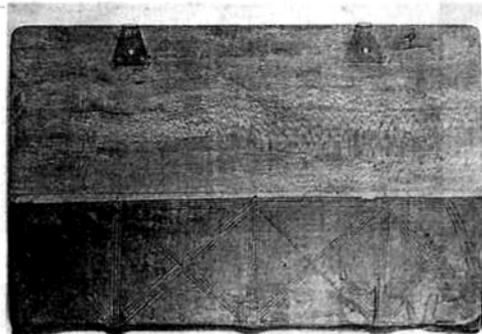
具体的にとのようなも
のなのか、私がかかわ
った資料の一部を紹介す
ると、「戦時資料」「日本
の書籍・文書」「15世
紀の初期印刷本」というよ
うに地域も時代もかけ離
れたものが含まれ、非常
に幅広いものがありま
す。同時に、どう見ても
美術工芸品あるいは文化
財(文化的財物)とは言
い難いものも含まれてい
ます。共通するのは紙を
媒体としている点でし
ょうか。

その価値はというと、

「戦時資料」には金銭的
な価値はほとんどありま
せんが、一方の「15世
紀の初期印刷本」を手に入
れるには、著名画家の働
かれた作品に匹敵する金額
を費やさねばならないで
しょう。

◆金銭で評価できない必
要性

ものの保存や修復には
必ずコスト(費用)が
かかります。極論すれ
ば数百万円する著名画家
のデッサンも、ガリ版
刷りの戦時資料(おそ
らく金銭的な価値は無
い?)も同じコストがか
かります。うっかりすれ
ばゴミとして捨てしま
いそうな資料に、コス
トをかけて保存する価
値があるのか? 簡単に
言ってしまうは、それが



「15世紀イタリヤの初期印刷本」グレートベル
クが活版印刷を昇明した15世紀中(1500年
12月31日まで)に出版された刊本、初期印刷
本(フンキユナブ)と称して、特別に精緻な
(きんじょう)扱いする。写真の書物は、その
中で特に貴重とされるタイトルの一つであ
る。15世紀の元装の様子をよく残している

価値である必要もない、
というのが基本的な考え
です。

現実には美術品と全く
同様の処理を、すべての
記録資料に行うというわ

きび 談話

厚生労 ますが、喫煙を「病氣」
勸省の部とみなして公的な保険料
会で、国 を使った疑問の雨も
が喫煙率 あります▲近年は公共
施設はもろろん、喫茶
店などでも分煙、禁煙
化が進み、屋外の喫煙
めたというニュースを目
にしました▲業界側はた
がらばこれをふかす人
たちが数多
く見られま
す。私もそ
の一人なので
すが、社会の



風潮の中で、更に肩身
が狭くなっていくのを感じ
ています。
【佐藤 隆】
の治療に保険が適用され

【日本の書籍・文書】上段左から「大般若經」
(南北朝書)、(三門改竄)(寛政年間?)。
下段左から「菅原家隆黒印状」(安永年間)、
同原益軒「日本釈名」(元禄年間刊)

その価値はというと、